

NEWS

会津大学と富士通が東日本大震災からの復興支援のため 連携協力基本協定を締結！！



▲左から富士通八木隆執行役員、会津大学角山茂章理事長

4月10日、会津大学と富士通は、東日本大震災からの力強い復興を支援するために、連携協力していくことに基本的な合意に至り、連携協力基本協定を締結しました。

今回の会津大学と富士通との連携協力は、震災からの復興の歩みの中で、地域経済社会の再構築と福島県を起点とした日本の産業活性化の進展に貢献するため、学術、産業振興、人材育成分野で連携・協力していくものです。

◆ 4月11日から連携第一弾「サービス・サイエンス」講座を開講

今後、会津大学と富士通においては、これまでの個別の取組による経験・ノウハウを活かして、以下のテーマを柱に連携協力を進めてまいります。

- 1 震災復興に向けての産学官連携推進
- 2 IT関連産業等の人材教育・育成

具体的な連携第一弾として、4月から3年間、富士通から講師を招聘し、ITを利活用したイノベーションを促進する人材の育成に向けて「サービス・サイエンス」講座を会津大学で開講します。

◆ スマートコミュニティの構築を目指した実証研究を推進

富士通では、会津地域をモデルに昨年度実施した「スマートコミュニティ構想普及支援事業」における調査事業に引き続き、会津地域におけるスマートコミュニティ実現に向けた活動に着手しており、電力の需要予測や発電予測の精度向上に向けて、会津大学が取り組んでいる局所気象予測技術などとの連携協力を検討してまいります。

(詳細は次の URL をご参照ください。 <http://www.u-aizu.ac.jp/events/agreement-fujitsu.html>)

○ 震災復興を目的とする本学の協定締結状況

- ・平成 23 年 7 月 26 日 アクセンチュア
- ・平成 23 年 10 月 3 日 タタ コンサルタンシーサービシズジャパン
- ・平成 24 年 3 月 5 日 NEC